



## 特長

アルミ合金製で非常に軽量、燃え・サビ等の心配がありません

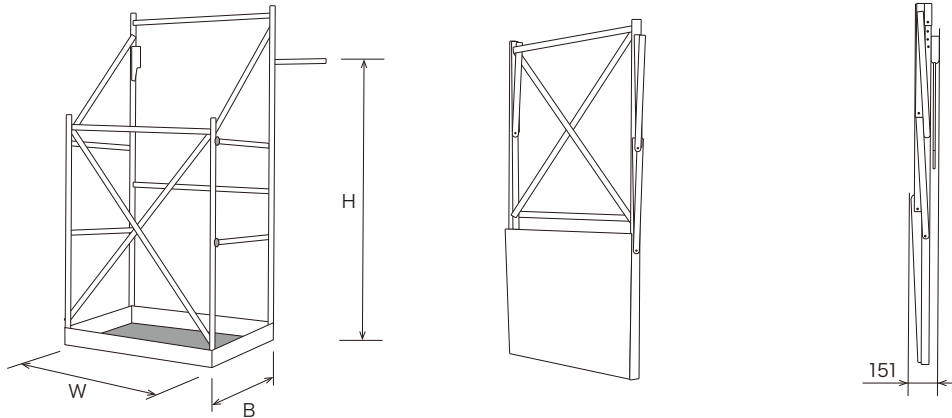
一人で移動、取付け、取外しが短時間に行なえます。

ワンタッチ折りたたみ式で、コンパクトです。

転用等には、重機等が不要で、工期の短縮と工費の削減に貢献します。

各部材とも、強固に設計され、安全荷重200kg・fに対し安全率は5倍です。

## 仕様



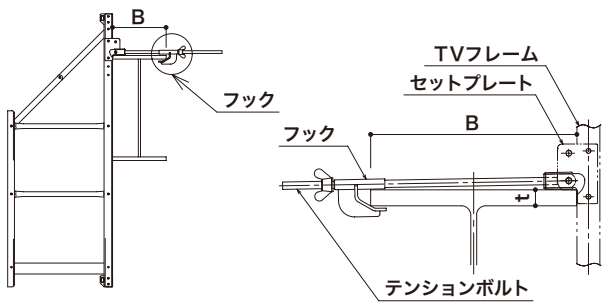
品番	型式	積載荷重 2kN(200kg)		安全率5倍
		トビック寸法 B×W×H		重量
TV1	1型	617×763×1260		13kg
TV2	2型	617×1063×1260		15kg
TV3	3型	617×763×1430		17kg
TV4	4型	617×1063×1430		19kg
TV5	5型	617×1463×1430		20kg



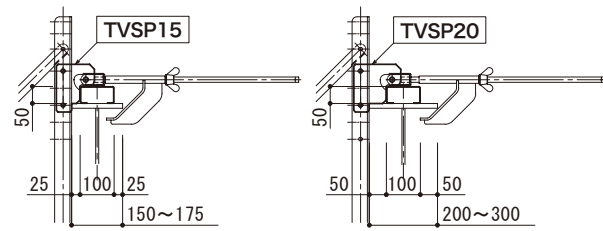
### 注意事項

- ・トビック本体から水平養生ネット、垂直養生ネットの取付をしないで下さい。
- ・トビックの取付は梁上での作業となりますので、充分ご注意下さい。
- ・トビックへの乗り降りは、衝撃のかからぬ様にしてください。
- ・アルミ製につき、取扱は丁寧をお願いします。
- ・安全帯はトビック本体から取らないで下さい。

## A型フック



### 特別セットプレート仕様 折板受付き梁対応型



### トビックA型金具使用可能寸法

品番	型式 (商品名称)	B寸法 (適用フランジ幅)	テンション ボルト付	フック	適用フランジ厚:t	
					フランジ幅	t
TVA2L TVA2R	A2型 (A-2取付金具)	135~490mm	600	40	200mm未満	6~30mm
TVA3L TVA3R	A3型 (A-3取付金具)	135~890mm	1000		200mm以上	6~36mm
TVA4L TVA4R	A4型 (A-4取付金具)	175~470mm	600	60	200mm未満	6~50mm
TVA5L TVA5R	A5型 (A-5取付金具)	175~870mm	1000		200mm以上	6~55mm
TVA6L TVA6R	A6型 (A-6取付金具)	225~430mm	600	100	200mm未満	6~90mm
TVA7L TVA7R	A7型 (A-7取付金具)	225~830mm	1000		200mm以上	6~95mm
TVA3NL TVA3NR	A3N型 (A3プレート金具)	485~840mm	B600L +PL350	40	—	6~33mm
TVA5NL TVA5NR	A5N型 (A5プレート金具)	465~770mm	B600L +PL300	60	—	6~53mm
TVA7NL TVA7NR	A7N型 (A7プレート金具)	425~670mm	B600L +PL240	100	—	6~93mm

### ■特殊セットプレート仕様

品番	品名	ユニット品番
TVFP	トビック フックプレート	
TVA615L TVA615R	TVA-615 取付金具折板受用 青	TVSP15
TVA620L TVA620R	TVA-620 取付金具折板受用	TVSP20

### ■使用条件

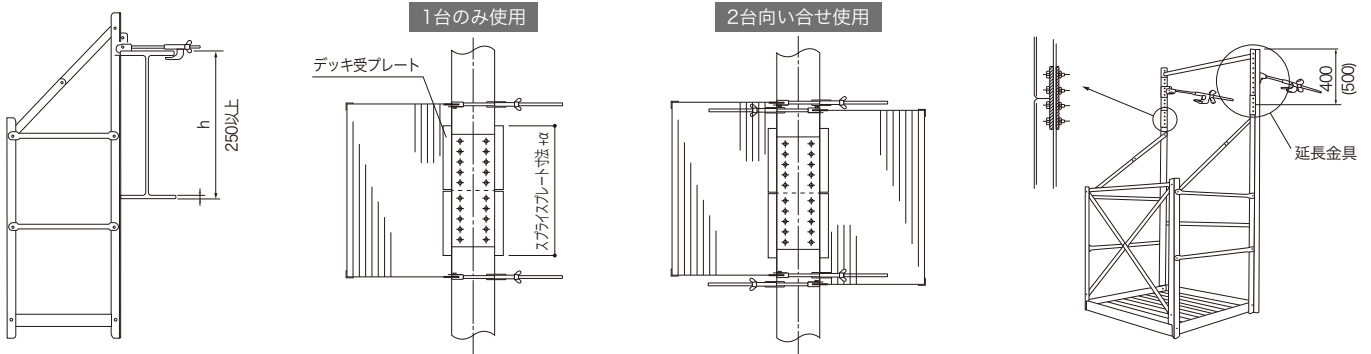
型式	※本締の 最適用梁成 (h)	スプライスプレート又はデッキ受プレート	
		1台のみ使用	2台向い合せ使用
・1型	250~760mm	650mm以下	600mm以下
・2型	250~760mm	950mm以下	900mm以下
・3型	250~930mm	650mm以下	600mm以下
・4型	250~930mm	950mm以下	900mm以下
・5型	250~930mm	1,350mm以下	1,300mm以下

※最適用梁成は梁下端からトビックの作業床までを500mmとした場合の寸法です。

### ■延長金具

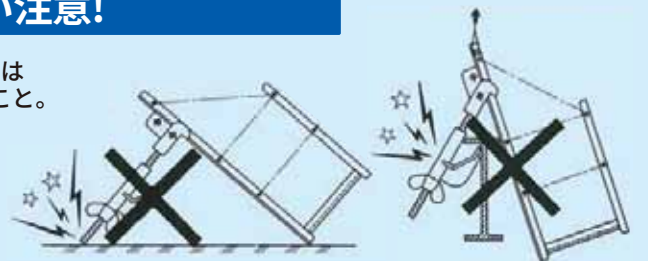
品番	型式	UP寸法	トビック型式	H寸法 梁末端から作業床 までの高さ	最適用梁成	タラップ
・TV500	500UP	365~565mm 50ピッチ	1・2型 3・4・5型	1625~1825mm 1795~1995mm	600mm以上	着脱可
TV1000	1000UP	720mm (1000mm)	1型 3型	1980mm(2260mm) 2150mm(2430mm)	750mm以上	フレーム一体型
TV1050	1050UP	900~1050mm 50ピッチ	3・4・5型	2330~2480mm	1500mm以上	装備品

※備考: ( ) 値は片側のみ設置の場合



## 取扱い注意!

- ・主柱①とセーフティロック②は必ず上、下フランジにあてること。
- ・フック③は必ず上フランジに挟むこと。
- ・フック部を引っかけたり、ぶつけないこと。



⚠️ ご注意

・安全帯はトビック本体からとらないでください。